

平成 28（2016）年度の環境マネジメントにおける取組結果について（報告）

1 宝塚市の環境マネジメント

市の事務事業による温室効果ガス（CO₂ 換算）排出量を削減するために、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づいて、ECO オフィスプラン【第 4 次宝塚市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）】を 2015 年度に策定しています。当該計画において、取組目標を設定し、宝塚市独自の環境マネジメントシステム（EMS）を運用し、削減に取り組んでいます。

2 2016 年度の目標達成状況

2016 年度の目標値は、2010 年度の実績を基準に、ECO オフィスプラン【第 4 次宝塚市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）】での取組目標をもとに設定しています。（表 1 のとおり）

職員の皆様の節電意識の定着により、小さな取組を積み重ねた結果、達成出来ている項目もありますが、一方で、紙の購入量や自動車の走行距離等は、業務での必要性などから目標を削達成することができませんでした。また、外気温の影響や公民館等の施設利用者数の増加によって空調や照明の使用が増加しており、それぞれの業務・施設によって効果的な対策は異なりますので、継続した取組が必要です。

表 1 2016 年度の目標達成状況

項目		基準値 (2010 年度)	目標値 (基準年度より▲18.5%)	実績値	達成状況
紙購入量(A4換算)	枚	54,827,253	44,684,211	62,946,627	未達成
水	m ³	476,675	388,490	473,402	未達成
ガソリン	L	130,548	106,397	142,883	未達成
灯油	L	139,017	113,299	149,975	未達成
軽油	L	67,235	54,797	65,804	未達成
重油	L	700	571	1,100	未達成
液化石油ガス(LPG)	kg	9,863	8,038	12,303	未達成
都市ガス	m ³	2,645,970	2,156,466	2,110,305	達成
電気	kWh	49,513,051	40,353,137	42,590,516	未達成
自動車走行距離	km	1,157,566	943,416	1,123,032	未達成

※目標値 H28 年度(2016 年度)は基準値 H22 年度(2010 年度)より▲18.5%

3 今後の取組

地球温暖化の要因とされている温室効果ガスは、宝塚市域全体で排出されている量のうち、市の事務事業による量が約 3% を占めており、率先してその排出を抑制することが求められています。

施設への省エネ機器や再生可能エネルギーの導入促進、市民や職員のみならず市民や職員のみならず省エネ意識の啓発を通じ、必要性を共有していくことで、次年度以降も省エネルギー・省資源化を推進していきます。